

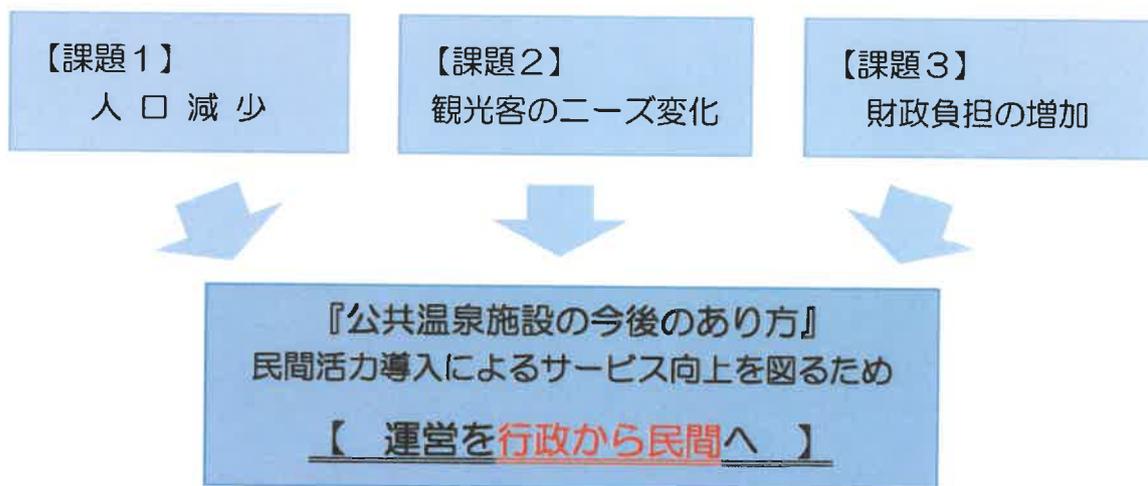
西和賀町公共温泉施設の今後のあり方基本方針

1 背景と主旨

本町には多くの公共温泉施設があり、整備されてから30年ほど経過しています。それぞれの施設は、目指した目的を果たしてきましたが、利用者減少による利用料等の減収、施設の老朽化に伴う維持費用の増加により町の財政負担が増しており、「持続可能なまちづくり」を推進していくうえで、抜本的な行財政改革の取組が急務となっています。

その取組として、公共温泉施設の取り巻く現状と課題を整理し、今後の施設のあり方を示す基本方針を策定するものです。

2 課題と今後のあり方



3 基本方針

『公共温泉施設の今後のあり方』を推し進めるため、次により基本方針を策定

①『公共温泉施設の今後のあり方』を踏まえ、民間事業者への売却を行います。

⇒各施設における資産等を調査し、売却価格及び手法を決定します。その後、第1段階として町内を対象に、第2段階として町外も含めた2段階方式での公募を実施します。



②売却先が決定しない場合は、

○地区への譲渡や温泉以外の活用を協議します。

○最終的に運営主体が見つからない場合は、施設の休廃止を進めます。

⇒公募しても応募者がいない場合には、地元地区などへの譲渡の可能性や温泉施設以外の目的での活用について協議し、それでも運営主体が見つからない場合は、施設の休廃止を進めます。

公共温泉施設の今後のあり方基本方針に基づくスケジュール

時期		全体	第1次公募	第2次公募
令和 2年	6月	<ul style="list-style-type: none"> 各施設の売却資産取りまとめ 売却手法等協議 		
	7月	<ul style="list-style-type: none"> 公有財産取得処分検討委員会 公募準備 		
	8月		<ul style="list-style-type: none"> 第1次公募開始（町内対象） 	
	9月		<ul style="list-style-type: none"> 第1次公募終了 応募事業者の審査 ⇒決定通知発送、売却手続き	<ul style="list-style-type: none"> 第2次公募開始
	10月			<ul style="list-style-type: none"> 第2次公募終了
	11月	<ul style="list-style-type: none"> 公募結果取りまとめ 未売却施設の休廃止協議 		<ul style="list-style-type: none"> 応募事業者の審査会 ⇒決定通知発送、売却手続き
	12月			
令和 3年	1月			
				<ul style="list-style-type: none"> 売却譲渡にかかる条例改正等準備
	2月			
	3月			<ul style="list-style-type: none"> 売却譲渡にかかる条例改正
			<ul style="list-style-type: none"> 翌年度当初に売却譲渡 	